

## 家畜人工授精所開設者、家畜人工授精師・獣医師等の皆様へ

令和3年4月から和牛遺伝資源の適正な流通のための

# 「精液等情報システム」の運用を開始しました。

**和牛遺伝資源の適正な流通管理**に向けて、家畜改良増殖法の一部を改正する法律が令和2年10月1日に施行されました。

本システムを利用することにより、新たに義務化された

- ① **特定家畜人工授精用精液等についての譲渡等記録簿の記載・保存**
  - ② **家畜人工授精所の運営状況の都道府県知事への報告**
- のための情報の入力・管理等が簡便にできます。

## ◆ 令和3年4月より利用可能な機能

① 精液・受精卵の譲渡等に係る情報の入力・管理

② 精液・受精卵の採取・処理等に係る情報の入力・管理

③ 精液・受精卵の注入・移植等に係る情報の入力・管理

体内受精卵台帳入力

更新 削除 クリア 行追加 行削除 戻る

授精所 \* 500460000010 授精所① 卵採取日 \* 5 令和 3 / 2 / 1 卵採取場所 \* 11 授精所①担当11

No.	検査	雌畜飼育場識別番号	雌畜番号	診断年月日	診断獣医師	注入・授精区分	検査証明番号
1		2200010025	あやめ	5 令和 3 / 2 / 1	11	3 授精	11111110008
		11111110008	種雄牛1			5 令和 3 / 1 / 28	
			受精卵採取時間	15 : 1	備考	体内受精確認	
2		2200010018	つばき	5 令和 3 / 2 / 1			
			受精卵採取時間	17 : 25	備考	追加	
3		2200010056	ぼたん	5 令和 3 / 2 / 1			
		11111130006	種雄牛3				
			受精卵採取時間	17 : 25	備考	同行追加	

体内受精卵台帳入力画面

精液処理台帳入力画面

精液台帳入力

更新 削除 クリア 行追加 行削除 戻る

授精所 \* 500460000010 雌畜番号 3 授精所①担当3 (授精師業務)

採取日 \* 5 令和 3 / 1 / 18 (月) 処理室温度 12.0℃ 処理者 2 授精所①担当2 (授精師業務)

天候 曇り 確認者 1 授精所①担当1 (獣医師業務)

No.	検査	種雄牛	採取時間	色	性状	精子数	生存率	品質	分注本数	品質別本数
1		種雄牛1	9 : 40	6.0 1 乳白	3 +++	14.4	80.0	1	176	6.0 32 44
				6.4 0 無	70 1 +	9.5			14.7	
2		種雄牛2	9 : 45	9.0 1 乳白	3 +++	12.7	80.0	1	228	9.0 39 57
				6.4 0 無	70 3 +++	9.5			12.7	
3		種雄牛3	9 : 51	3.5 1 乳白						
				6.4 0 無						

性別別授精の場区分	凍結凍結力 + 凍結力	凍結凍結本数	封を施した 本数	新設品への 本数	新設品への 本数
1 通常	70 3 +++	176	1	175	0.0 175 1 1 1 上
1 凍結	0 非凍結	50 3 +++			0.0 1 1 1 上
1 通常	70 2 ++	228	2	226	0.0 226 1 1 2 中
1 凍結	0 非凍結	50 3 +++			0.0 1 1 2 中

※家畜人工授精用精液証明書  
・家畜受精卵証明書の印刷も可能。

## ◆ 令和3年9月より利用可能な機能

### ○ 授精証明書・受精卵移植証明書・譲渡等記録簿の出力

※併せて、令和3年4月より利用可能な機能(精液・受精卵の譲渡、採取・処理、注入・移植等に係る情報の入力)について、流通の途中段階からの情報でも入力できるようになりました。

## ◆ 今後の開発予定

①家畜人工授精所の運営状況の報告様式の管理・出力

②種付台帳・家畜人工授精簿の管理・出力

③他システム等で管理される既存データの取込

④スマートフォン等での情報の入力・管理・出力

…etc

今後システム上で、様々な事務への対応が簡便にできるようになります。

種 付 台 帳 ( 精 液 採 取 台 帳 )		様式 第十七号
種 畜 証 明 書 番 号		第 号 授 精 証 明 書 様式 第十七号
名 前		
家畜登録機関名		
登 録 番 号		
種 類 及 び 品 種		
種 畜 証 明 書 番 号		第 号 授 精 証 明 書 様式 第十七号
名 前		
家畜登録機関名 及 び 登 録 番 号		
種 類 及 び 品 種		
毛 色 及 び 特 徴		
生 年 月 日		



## ◆ システムの利用開始手続について

①精液等情報システムURL:

「<https://www.lgrm.jp/imart/login>」からログインしてください。

※(一社)全国肉用牛振興基金協会(以下「基金協会」)HPIに「精液等情報システム」へのリンクを掲載しています。

②利用開始に当たっては、初回ログイン後初期パスワードの変更をお願いします。

③利用を開始するための新たなID等の配布を希望される方は、以下のお問い合わせ先や都道府県の畜産担当課にご相談ください。

④操作方法等に関するご質問は、以下のヘルプデスクにお問い合わせいただくか、システム上のチャットボットをご利用ください。

電話番号：099-230-7371

メール：helpdesk@lgrm.jp

受付時間：9:00～17:00

(土曜・日曜・祝日、8/13～15、12/29～1/3を除く)



家畜改良増殖法・精液等情報システムに関する制度についてのお問い合わせ先  
農林水産省 畜産局 畜産振興課  
家畜遺伝資源管理保護室

電話:03-3502-8111(内4913) メール:chikushin207@maff.go.jp